

～ あ い さつ ・ う や ま い ・ え が お ・ お も い や り わ た し の 学 校 「 上 柚 木 小 学 校 」 ～



上柚木小だより

教育目標 ○ 明るくがんばる子 ◎ 仲よく協力する子 ○ よく考える子
ホームページ <https://hachioji-school.ed.jp/kyuge/>

令和7年10月27日

11月号(通算第431号)

八王子市立上柚木小学校

校長 川合孝征

将来、自立した時、道徳の先生は自分自身

校長 川合 孝征

10月15日(水)4年生が総合的な学習の時間「福祉」の学習で、外部講師の先生から教えていただく出前授業を行いました。4年生では、福祉について考える学習の導入に「医療的ケア児」を取り上げ、学習を始めました。出前授業の講師の先生から「福祉って何」の問いかけに、子供たちそれぞれの考えが出されました。授業では「障害児支援とは」「インクルーシブって何」と、講師の先生が子供たちに問いかけながら学習が進みました。医療的ケア児の説明を通して、障害のある子が みんなと同じように安心して生活したり、学校に居たりすることができるにすること、障害児支援とは、特別扱いではなく「できることをお手伝いする」という考え方であることを教えていただきました。

講師の先生は、『「階段」は広く大きな意味で「多くの人にとって歩ける場所」として作られているものです。車椅子の人にとっての階段は「スロープ」です。スロープは車椅子の人を特別扱いするのではなく、みんなと同じようにするためのものです。眼鏡をかけることが特別ではないのと同じです。眼鏡は目が悪い人にとって、目が悪くない人と同じにするためのもの、スロープは車椅子の人の「眼鏡」と同じものです。だから「支援」とは、かわいそうだからするのではなく「一緒に生きるための工夫」であるということです。「インクルーシブ」とは、違いや多様性を認めること、インクルーシブを進めるためには、違いを認め合って、仲良くする、そのために優しさと思いやりが必要です。そして、「福祉」とは、みんながしあわせに暮らせるようになることです。誰かを助ける、思いやる、一人一人が誰かを助けて思いやり、みんなでしあわせに生きられるようにすることです。だから、みんなができることは、助け合うことです。どんなことをしたら みんなが 笑顔になるかな？あなたにできる「福祉」とは何でしょう。』と、子供たちに分かりやすい例を示し、出前授業の学習をまとめられました。4年生の子供たちの心の中に「福祉」というものがぼんやりと形になっていきました。今回の学習「相手の立場に立って考える」という「頭の中で想像する」作業は、抽象的で4年生にとって大変難しい学習だったと思います。我々大人は、子供たちに「相手の立場に立って」とよく指導しますが、実はとても難しいことを要求しています。「相手の立場に立って考え、相手が望む行動、選択をする」のは、多様性を認める、尊重することが求められる今の時代、大人でも難しいと思います。それでも4年生の子供たちは「4年生なりに」真剣に考えてくれました。

18日(土)学校公開・道徳授業地区公開講座を行いました。50名を超える保護者の皆様に参加いただきました。今年お呼びした講師の先生から、道徳教育の変遷、授業の特性、学校と家庭・地域の接点、についてお話しいただきました。今年の講師の先生は「道徳に即効性はない」「道徳は心を耕す、種を蒔く」おっしゃっていました。その時、私が担任をしていた頃に教えられた「道徳の花は子供によって咲く時期が違う」ということを思い出しました。同時に、昨年度までの講師の先生の「道徳の初めての先生は、お父さんとお母さん」「将来、自立したとき、道徳の先生は自分自身」という言葉を思い出しました。「道徳に即効性はない」「将来、自立した時、道徳の先生は自分自身」「やがて親になった時に、生まれた子供の初めての道徳の先生になる」道徳とは何という壮大な学びなのでしょう。

15日(水)の4年生の出前授業を思い出し、私は、子供たちの心の中に「4年生なりに」考えられる、行動できる「道徳心の存在」を感じることができました。大人が求めるような考え方や行動はできないかもしれませんが、それでも10歳年りの道徳の芽、4年生年りの道徳の芽が育っているのを感じました。これからの長い人生の中で、それぞれの子供たちがそれぞれの道徳の種を芽吹かせ、道徳の芽を育てていくのかと改めて思いました。合わせて、これから4年生の子供たちが学習を進め、生きていく中で、子供たちの心の中の「福祉」というものが少しずつ明確なものになっていけばいいなと思いました。

そういう意味で我々教師は子供たちの「道徳」の完成、しっかりと身に付けた姿を見ることはできませんが、学校生活や道徳の授業を通して、子供たちの心を耕していること、種を蒔き続けていること、芽を育てていることを保護者や地域の方々に示していく、共有していくことが大切なのだと改めて思いました。今回の道徳授業地区公開講座の講演会を通じて、保護者の皆さんと「道徳とは何か」とか「道徳の授業とは」というものを共有できたのではないかと思います。

子供たちの道徳の花が咲く時期は、一人一人違いますが、学校と家庭・地域、それぞれの立場の役割を全うし連携して、子供たちの心を耕し、種を蒔き、一緒に子供たちの道徳の芽を育てていきましょう。子供たちが自立した時、道徳の先生は自分自身と思えるように。

11月の行事予定

1	土	東京都教育の日
2	日	
3	月	文化の日
4	火	ALT
5	水	(1年生遠足予備日)
6	木	音楽集会
7	金	【通常時程・全学年4時間授業】 就学時検診 受付13:45~14:00 【SC】【いじめ対策委員会】
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会(たてわり落ち葉拾い集会)
11	火	
12	水	クラブ活動 ICT支援員訪問
13	木	社会科見学(3年生 消防署5、6校時)
14	金	副籍交流(6-2、朝) ALT 【SC】【いじめ対策委員会】 (2年生遠足予備日)
15	土	
16	日	
17	月	委員会
18	火	
19	水	
20	木	児童集会 会場準備(6年生6校時)
21	金	「音楽」「図工」発表会(児童鑑賞日) 【SC】【いじめ対策委員会】
22	土	【水曜時程】 「音楽」「図工」発表会(保護者鑑賞日)
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	振替休業日
26	水	周年記念式典予行(5、6年生)
27	木	30周年記念集会 タグラグビー講師授業(3年生2校時)
28	金	30周年記念式典(5、6年生5校時)
29	土	
30	日	

12月の主な予定

1日(月)	保護者会(中学年)
2日(火)	保護者会(低学年)
4日(木)	社会科見学(6年生)
5日(金)	保護者会(低学年)
8日(月)	全校朝会
10日(水)	八王子市学力定着度調査(4、5、6年生)
15日(月)	~1年生4時間授業
25日(水)	終業式4時間授業(給食なし)

11月22日(土)「音楽」「図工」発表会

今年度も「音楽」と「図工」の発表会を開催します。
日頃の学習の成果を皆様にぜひ見ていただきたいと思います。
発表学年・場所は次のようになります。

「音楽」発表・・・2・4・6年生 体育館での合唱と合奏等の舞台発表
「図工」展示・・・1・3・5年生 図工室での作品展示
11/21(金) ≪児童鑑賞日≫
11/22(土) ≪保護者・地域鑑賞日≫ 児童は4時間授業(水曜時程)

※音楽発表時間は、9:20から2年生、4年生、6年生の順になります。
※図工鑑賞時間は、9:00~11:10です。
※内容等の詳細は後日配布するプログラムをご覧ください。
※どうしても都合がつかず、11月22日(土)の保護者鑑賞日に
「音楽」「図工」発表会を鑑賞できない保護者の方は、
Home & School の【欠席連絡区分「その他」➡欠席理由「その他」】を選んで
担任へご相談ください。

◎2年生、4年生、6年生は合唱や合奏の練習に、熱心に取り組んでいます。
休み時間を返上して、音楽室で個人練習に集中する児童もいます。
◎1年生、3年生、5年生は図工の作品づくりに、黙々と取り組んでいます。

多くの皆様のご来校をお待ちしています。

開校30周年記念式典

30周年記念児童集会

全校児童は、11月27日(木)30周年お祝い児童集会を行い、皆で開校30周年をお祝いします。

上柚木小学校開校30周年記念式典

11月28日(金)5校時に本校体育館で開校30周年記念式典を開催します。来賓の方々、教職員、5・6年生児童が参加します。

こうした行事を通して開校から現在までの学校の歴史や上柚木小のために力を尽くしてくれた人々の事を知ること、子供たちに学校を愛する心を育みます。
右のキャラクターたちは昨年度、全校児童からアイデアを募集して皆の投票で決めました。



『上柚木小30周年キャラクター』の一覧

不登校をテーマとした保護者サロン

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

- 対象 市内在住で小・中学生の保護者
- 日時 11月25日(火) 午後2時から午後4時30分
- 会場 八王子市教育センター 第3研修室
- 内容 講演「不登校の子どもたちの再登校を考える」
～進級・卒業・その後～
講師 八王子市心理相談員
- 定員 60名(先着順)
- 受付開始日 令和7年11月1日(土)
こちらの2次元コードからお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/iapr/1108893>
- 問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当電話:663-3216

